

ボランティアを募集したい方向け

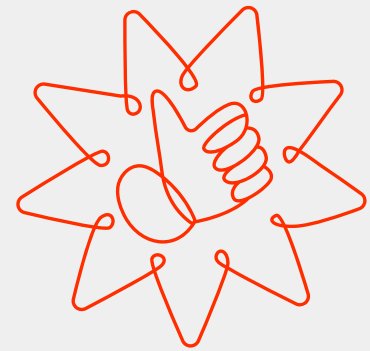
はじめての方でもあんしん！

ボランティア ハンドブック

宗像市・宗像市ボランティアセンター



もくじ



- ① はじめに
- ② ボランティアを受け入れよう！
- ③ ボランティア募集のポイント
- ④ よくある質問Q&A

1 はじめに

仲間をつくろう！ ボランティア人材

ボランティア活動は、その活動が誰かの役に立つだけでなく、ボランティアに興味を持つ方の背中を押して、一歩踏み出すきっかけへと繋がります。そして、活動に参加した方がみなさんの想いに共感し、仲間になるかもしれません。新しい仲間をつくるきっかけのひとつとして、ボランティアの募集をしてみませんか？

ボランティア活動をするみなさんが少しでも気持ちよく活動ができるよう、このハンドブックがお役に立てると幸いです。





1

役割を明確に

まずは、何のためにボランティアを受け入れるのか、団体の中できちんと確認することが大切です。ボランティア参加者が当日何をすればよいかわからない、というトラブルも実は起こりがち。受け入れる目的や役割を事前に考えておくことがポイントです。

2

募集開始

ボランティアの募集には、特別なルールがあるわけではありません。むなかたボランティアシステムに掲載するだけでなく、ホームページやSNSなど、いろいろな方法を活用してどんどん告知をしていきましょう。募集をする際は、ゆとりのある期間で募集する方が人が集まりやすい傾向にあります。

3

事前準備

当日は、担当者以外の方がボランティアの方と接する機会も多々あるはず。自分たちの団体の中で、参加する方の情報を共有しておきましょう。事前に一度連絡し、集合場所や持ち物の確認などをすることで、お互いに安心して活動を迎えることができます。

4

受入当日

ボランティア参加者の中には、緊張して当日を迎えている方がいるかもしれません。受け入れ側は、あたたかい雰囲気で、活動しやすい、質問しやすい雰囲気作りを心掛けましょう。活動の合間や休憩のタイミングなど、必要に応じて声掛けをすることも大切です。

5

活動終了後

「〇〇をしてくれたおかげで、□□になって助かりました」など、具体的な言葉を伝えると、ボランティアの方へのフィードバックになり、また次回の活動にも参加してもらえるかもしれません。参加してくれたことを当たり前と思わず、きちんと感謝の気持ちを伝えましょう。

3 ボランティア募集のポイント

1 ボランティアをするなら、 充実感や楽しさを感じられる活動を

実際にボランティア活動をしている方は、そのきっかけとして“誰かの役に立ちたい”“自分が成長できる”という理由を挙げる方が多いと言われています。ただのお手伝いや作業ではなく、人との出会いや新しい経験を通じて自分も成長できることをわかりやすく伝えると活動の魅力度がUPします。

3 ボランティアは、 関わり方に柔軟性をもたせる

ボランティアを集める際には、活動への参加方法や関わり方に柔軟性をもたせることもポイントのひとつです。例えば、祭りのボランティアであっても、ごみ拾い・ブース補助・司会者などその役割はさまざま。より参加者と活動がマッチする仕組みをつくることで、興味を持ってもらえるチャンスが広がるかもしれません。

2 ボランティアをするにあたり重視する情報は、 具体的な活動内容と費やす時間

実際に活動しようと思っても、「具体的にどんなことをするのか」「自分にできることなのか」分らないと、不安になるものです。分かりやすい情報提供を常に心掛けましょう。また、活動に費やす時間は、1泊2日や、3日間連続といった長時間にわたるものよりも、比較的短い時間の活動の方が人が集まりやすい傾向にあります。

4 参加してくれたかたが、 次に繋がる受け入れ体制

ボランティアを募集する際は、自分たちがどのような団体なのかということをきちんと説明し、団体の想いに共感してもらえるポイントを増やしておくことが、今後の継続的な関わりへとつながります。一度参加して終わりではなく、そのまま仲間になってもらえるような受け入れ体制を整えておきましょう。



Q. なかなかボランティアが集まらないのですが。。

どのような活動をするのか具体的に記載しましょう。また、その活動を通して、参加した方は充実感を得られるような内容ですか？その他にも、活動時間や募集期間など、改善できるポイントはたくさんあります。一度、募集内容を見直してみましょう。

Q. ボランティア活動証明書が欲しい、と参加者から問合せがありました。

むなかたボランティアシステムの活用方法ページ内から、「ボランティア活動証明書（参考様式）」をダウンロードできます。特に学生が多く参加する活動では依頼を受ける可能性がありますので、事前に準備しておきましょう。

Q. 未成年の方から申込みがありましたが大丈夫でしょうか？

むなかたボランティアシステムのボランティアは、中学生や高校生の方からも多く申込みがあります。活用方法ページ内から、「未成年者ボランティア活動参加同意書（参考様式）」をダウンロードできます。必要に応じてご活用ください。

Q. 活動に参加してくれた方がケガをした場合はどうしたらいいのでしょうか？

むなかたボランティアシステムを通して参加した活動は、宗像市市民活動総合補償制度（無料）が適用されます。ただし、一部対象とならない活動もありますので、詳しくは[宗像市のホームページ](#)をご確認ください。

さいごに

宗像市ボランティアセンターでは、ボランティア活動を希望する方が
できることや得意分野を活かしたコーディネートによるマッチングも行っ
ています。

これから活動したいと考えている方、活動中の方、お気軽に宗像市ボラ
ンティアセンターまでご連絡ください。

お問い合わせはお気軽に！

宗像市ボランティアセンター〔運営〕 社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

TEL.0940-37-4100 〔受付時間〕月～金曜日 8:30～17:00（年末年始・祝日を除く）

〒811-3437 宗像市久原180番地 メイトム宗像1F mail:v-net@syakyo.munakata.com



宗像市ボランティアセンター
公式LINE友だち募集中！

